

・・・エイツ ソット 主成分（トステア）・・・

- ・ アミノエチルチオコハク酸ジアンモニウム （トステア）
- ・ γ -ドコサラクトン（エルカラクトン）
- ・ ラウロイルグルタミン酸（CMC）
- ・ シア脂（シアバター）
- ・ アルガニアスピノサ核油 （アルガンオイル）
- ・ マカデミア種子油（マカデミアナッツ油）

<アミノエチルチオコハク酸ジアンモニウム >（トステアです）

アミノ酸類似成分、形状記憶成分で髪に使うと、うねり、ねじれ、ボリュームを抑えます。

ペプチド結合を架橋することで髪内部から毛髪強度を高めます。

80℃の熱で反応するのでドライヤーやアイロンの熱で効果が高まります。

※ただし、癖を直すストレートパーマではありません。

< γ -ドコサラクトン>

日本精化株式会社が開発した毛髪アンチエイジング成分です。

ドライヤーやヘアアイロンなどの熱を与えることで髪と反応、結合することで毛髪を補修します。

特に髪の表面に作用しキューティクルのめくれ上がりを改善し、毛髪を再疎水化します。

<ラウロイルグルタミン酸>

CMC（細胞膜複合体）です。水分の出入りをコントロールしており、カラー剤や、パーマ剤の通り道です。

キューティクル同士、コルテックス同士を接着しており水分を保ち髪の栄養分の流出を防いでいます。